

4 にいがた交通戦略プラン

施策の展開の4つの基本方針と基本施策

「にいがた交通戦略プラン」では基本方針と基本施策を策定し、各事業を展開しています。

三つの視点

都心アクセスの強化

生活交通の確保維持・強化

都心部での移動円滑化

I 多核連携型の都市構造を支える交通

都心に行きやすく地域間の結び付きを強化する交通施策

- ①放射環状幹線道路の整備
- ②高速道路の利用促進
- ③鉄道・バスサービスの向上
- ④安全・快適で回遊性の高い自転車利用環境の整備

II 地域の快適な暮らしを支える交通

各地域の特性とコミュニティを大切にす交通施策

- ①生活バス路線の持続可能な運行
- ②徒歩や自転車に対応した地域内の交通環境整備
- ③鉄道駅施設の多様な活用方策の検討

III 市街地の賑わいと都市の活力を創出する交通

質の高いサービスと移動性を確保する都心部の交通施策

- ①まちなかを快適に移動できる公共交通の実現
- ②拠点間を結ぶ公共交通の充実・強化
- ③都市内道路網の整備

都心部における賑わい空間や魅力に資する交通施策

- ①道路空間の再構築
- ②回遊性の高い都市環境整備
- ③まちづくりと一体となった駐車・駐輪対策

IV 地域や関係者が一丸となって取り組む交通

市民や事業者とともに進める交通施策

- ①行政・事業者・住民の連携強化
- ②過度な自動車依存の軽減に向けた意識啓発

I 多核連携型の都市構造を支える交通

都心アクセスの強化

(1) 高速道路の活用および幹線道路整備の推進

高速道路や幹線道路を整備し、中心部と郊外部、各地域間を結ぶ道路ネットワークを形成します。

- (仮称)新潟中央環状道路
- (仮称)新潟東スマートICほか



[国道113号ござれや阿賀橋]

(3) 越後線の利便性向上

西蒲区の拠点駅である巻駅や新潟大学が利用圏である西区内野駅などと都心部を結ぶ越後線の利便性向上を図ります。

- 駅周辺整備(内野駅など)
- バスとの連携強化
- 運行本数増加の検討など



[内野駅整備イメージ]

(2) パークアンドライドの拡充

道路や駐車場を整備し、公共交通と連携して、パークアンドライドの拡充を行います。

- 基幹公共交通軸周辺など



[鳥原高速バス停のパークアンドライド駐車場]

(4) 南区方面のバス交通の強化

バスが主要な公共交通となっている南区方面についてバス交通の強化に取り組みます。

- バス停上屋・駐輪場の整備
- 快速バスの充実
- 高速バスとの連携検討など



[上塩俵バス停上屋・駐輪場の整備]

II 地域の快適な暮らしを支える交通

生活交通の確保維持・強化

(1) バリアフリーの推進

安全で快適な道路環境や、公共交通利用環境の整備を推進します。

- 駅のバリアフリー化
- 超低床型バスの導入
- 道路のバリアフリー化など



[駅のバリアフリー化]

(2) 住民バスへの積極的な支援

地域を熟知する地元団体等のアイデアを生かしながら運営の効率化を図ります。また、行政は健全な運営を支援します。

※住民バスとは

運行経費の一部を市が助成し、住民が主体となって、交通事業者・市との三者協定に基づき運行するバス



[北区 住民バス]

(3) 区バスの再構築

地域の特性に合わせて、使いやすい運行形態を再構築します。

- 地域のニーズにあった効率的運行など

※区バスとは

区制にともなう新たな移動ニーズや区のまちづくりに対応するため、区が主体となって一定の用件のもとに運行するバス



[東区 区バス]

(4) デマンド交通の推進

地域のニーズに対応しながら、無駄のない効率的な運行システムの整備を推進します。

- 住民が少ない地域における予約制の運行など



[南区 南風タクシー]

III 市街地の賑わいと都市の活力を創出する交通 都心部での移動円滑化

(1) 連続立体交差事業等による新潟駅周辺の整備推進

新潟の玄関口にふさわしい街なみの形成を図るため、市街地再開発事業などまちづくりの促進とあわせ、新潟駅周辺の整備を進めます。



[高架下交通広場イメージ]



[万代広場イメージ]

■今後の予定

【平成33年度頃】 在来線高架全面開業

【平成34年度頃】 高架下交通広場供用

【平成35年度頃】 万代広場供用

コンセプト

人、交通、自然が気持ちよく循環する都市の庭



[万代広場及び南口広場イメージ]